

平成28年9月定例県議会提出議案の概要

1 予算案の概要

今回の補正は、国庫補助決定に伴うもの、その他必要とする経費について措置するものです。

補正額は、

一般会計	75億6,942万1千円
特別会計	2,882万円

です。

この結果、一般会計の予算の規模は、5,937億8,444万円となります。

今回の補正予算による一般会計の歳入財源は、

国庫支出金	1億6,362万5千円
繰入金	6,082万3千円
諸収入	525万8千円
県債	7,220万円
繰越金	72億6,751万5千円

です。

なお、今回の補正予算の主な内容は、次のとおりです。

一 般 会 計 歳 出 一 覧

(単位:千円)

款 別	補正前の額	今回補正額	計
総務費	26,932,197	7,291,620	34,223,817
民生費	86,845,488	5,258	86,850,746
衛生費	20,933,566	43,715	20,977,281
農林水産業費	59,510,771	221,536	59,732,307
土木費	60,736,342	5,156	60,741,498
警察費	27,226,567	2,136	27,228,703
一般会計合計	586,215,019	7,569,421	593,784,440

特 別 会 計 歳 出 一 覧

(単位:千円)

会計名	補正前の額	今回補正額	計
沿岸漁業改善資金	144,963	28,820	173,783
特別会計合計	113,553,129	28,820	113,581,949

○ 補助公共・交付金事業

(単位:千円)

事業名	補正前の額	今回補正額	計
治山	2,819,719	219,554	3,039,273
補助公共・交付金事業計	48,810,272	219,554	49,029,826

○ その他の主な事業

- ⑨ 国際定期路線維持に向けた緊急対策事業(総合交通課) 35,700千円

熊本地震以降、搭乗率が低迷している国際3路線(ソウル、台北、香港)の利用促進を図るため、旅行費用の一部等を補助するための経費

- ・ 防災拠点庁舎整備事業(総務課) 20,206千円
(補正後:207,991千円)

熊本地震を受け、防災拠点庁舎の耐震性をより高めるため、柱や梁のサイズや免震装置の変更など設計の一部見直しを行うための経費の増

- ⑨ 地域から「消(ショウ)TUBE(チューブ)」で伝える消防団の魅力事業(消防保安課) 2,495千円

女性や若者などの消防団加入を促進するため、勧誘映像を作成し、テレビCMやインターネット動画サイト等で配信するための経費

- ⑨ 県南地域へのシカ侵入監視対策事業(自然環境課) 1,982千円

県南地域でのシカによる被害を未然に防止するため、監視カメラの設置など、監視体制の強化を行うための経費

- ・ 木造住宅耐震化リフォーム推進事業(建築住宅課) 5,156千円
(補正後:21,587千円)

大規模地震による建築物の倒壊を未然に防止するため、木造住宅に対する耐震改修工事等の補助事業を拡充するための経費の増